季節の自然
ひとつまみ

コケにまぎれるイモムシ

2024年
1月の自然

冬の雑木林で林床に生えたシノブゴケをじーっと眺めていたら、コケにそっくりなミカドシリブトガガンボの幼虫が見つかりました。体色と体に生えたトゲトゲ（肉質突起、柔らかい）で、エサでもあるコケにみごとに擬態しています。体の側面のトゲは足の役割もはたしていて、これを動かしてコケの中を移動するそうです。

シノブゴケ類に擬態したミカドシリブトガガンボの幼虫

上：手のひらにのせた幼虫　　下：みごとすぎる隠蔽擬態